



Weekly Report

東京立川ロータリークラブ

2017.3.10 第2738回 例会



卓話講師 竹谷厚様を囲んで▲

【会長挨拶】 尾内昭夫会長

本日例会前の、東日本大震災の碑と桜の植樹の清掃活動にご参加頂いた皆様、有難うございました。パレスホテルのご協力や、玉川保育園園長、副園長率いる西国立保育園の園児達にも御礼申し上げます。6年前の明日、忘れもしない大震災が起こりました。西国立保育園の園児達の無邪気な顔を見ていると、もし今ここに大震災が起こったら、我々はこの子ども達を守るのだろうか、と思ってしまう。総務省消防庁HPよりのデータですが、平成23年3月11日14時46分、三陸沖(北緯38度1分、東経142度9分)の深、宮城県栗原市で震度7を観測したほか、宮城県、福島県、茨城県及び栃木県の4県37市町村に及ぶ地域震度6を観測した。この地震は海溝型で、マグニチュード9.0という非常に大規模なものであったため、地震に伴い発生した津波の規模も非常に大きく、今回の震災による被害は、津波に起因するものが多かった。津波の高さは、観測値で相馬(福島県)9.3m以上、石巻市鮎川(宮城県)8.6m以上、宮古(岩手県)8.5m以上、大洗(茨城県)でも4.0m以上など。この津波の高さの「...m以上」というのは、観測施設が津波により被害を受けたためにデータが無い期間があるためで、後の津波が更に高かった可能性があるとの事。この大震災において消防庁の発表では、死者18,131人、負傷者6,194人の人的被害が生じ、更に被災し避難所で体調を崩すなどして亡くなった「震災関連死」は2,303人となっている。地震や津波に起因する火災は、北海道から神奈川県で330件発生。この大震災と津波の被害や悲惨さ、未だ復興もままならない人々の状況などは、テレビなどで皆様もよくご存知かと思います。今日はマグニチュードと震度のおさらいをしておきましょう。「マグニチュード」は地震そのものの大きさ(規模)を表すものさしです。一方「震度」は、ある大きさの地震が起きた時のそれぞれの場所での揺れの強さの事を表します。マグニチュードと震度の関係は、例えばマグニチュードの小さい地震でも、震源からの距離が近いと地面は大きく揺れ、「震度」は大きくなります。また、「マグニチュード」の大きい地震でも、震源からの距離が遠いと地面はあまり揺れず震度は小さくなります。地震のエネルギーの大きさを表すマグニチュードは、-2~12まで設定されています。マグニチュードが1大きいだけで、エネルギーは32倍も違うのです。ちなみに地球上で起こりうる最大のマグニチュードは、10だそうです。東日本大震災が9.0でしたから、いかに大きな地震であったかと思えます。11だと、小惑星の衝突で恐竜が絶滅した時に発生した揺れくらいだと推測されています。12だともはや机上の空論で、この規模の地震で地球は真っ二つになります。次に震度ですが、震度0から震度7までの10段階に分かれています。震度5と6は「強・弱」に分かれています。最大の震度は7で、東日本大震災の震源地に近い所は最大級の値です。本日の夕食での、家族の会話の小ネタとして頂ければ幸いです。最近会長挨拶がつまらないとお叱りがありましたので、今日はちょっと力をいれてみました。



尾内昭夫会長



司会進行
渡辺博昭委員



ニコニコ発表
松島孝委員



出席率発表
田中清次郎委員

【司会進行】

SAA委員会 渡辺博昭委員

【開会点鐘】 尾内昭夫会長

【ロータリーソング斉唱】

『それこそロータリー』

【お客様の紹介】 尾内昭夫会長

【会長挨拶】 尾内昭夫会長

【幹事報告】 織原寛一郎幹事

【委員会報告】

国際奉仕委員会 中山賢一委員長

社会奉仕委員会 安藤永一副委員長

会員家族による作品展 村野安成さん

【ニコニコ発表】

親睦委員会 松島孝委員

【出席率の発表】

出席委員会 田中清次郎委員

3月10日(金)	会 員 数	107名
	出席義務会員	101名
	出席免除会員	6名
	当日出席者	84名
	出席免除会員の当日出席者	2名
	出席率	81.55%
2月22日の出席率		49.02% → 89.22%

【卓話講師紹介】

プログラム委員会 杉浦基紀委員

【卓話】 日本貿易振興機構(JETRO)

企画部長 竹谷厚様

【閉会点鐘】 尾内昭夫会長

2016~2017年度 RIテーマ



2016~2017年度 国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム

2016~2017年度 クラブテーマ



例会時には必ずバッジをつけましょう

【お客様の紹介】

林紀久子様(東京国分寺RC)

長坂博隆様(東京立川こぶしRC)

藤原康弘様(東京小金井さくらRC 会長)

清水陽子様(東京小金井さくらRC 理事)

竹谷厚様(卓話講師)

【幹事報告】 織原寛一郎幹事

●ガバナー月信と地区大会に参加されたゲイリー C.K. ホアンRI会長代理より地区大会お礼状が届いておりますので各テーブルに配布いたしました。ご一読ください。●会員家族による作品展の案内をメールボックスに配布いたしました。●6日(月)東京武蔵国分寺RCの25周年記念式典に会長幹事で参加して参りました。●地区主催の「奉仕のつどい」に中山委員長、田中副幹事と幹事で参加して参りました。



【委員会報告】

国際奉仕委員会 中山賢一委員長

立川・サンバーナディノ姉妹市委員会の第52回定時総会開催についてのご案内をメールBOXに入れさせて頂きました。入会の浅い会員の皆様はご存じない方もいるかと思いますが、全員がこの会の会員でありますので、欠席される方は委任状の提出をお願い致します。本年は委員長に並木さん、副委員長に村野さん、自分が職権理事となっておりますので、ご協力をお願い申し上げます。



社会奉仕委員会 安藤永一副委員長

本日例会前11:00より、パレスホテル西側において東北枝垂れ桜清掃に、玉川保育園園長ご夫妻、西国立保育園の園児達、メンバーの皆様のご協力により滞りなく終えることが出来、ご協力に感謝申し上げます。有難うございました。



会員家族による作品展 村野安成さん

本年度は6月19日から6月25日まで、昨年まではたましんRISURUホール3Fにて開催しておりましたが、本年はアイム1Fギャラリーで会場が広がりますので、ご家族の方で絵を描いていらっしゃる方等、ふるってご参加下さいませようお願い申し上げます。



【ニコニコ発表】 親睦委員会 松島孝委員

- 東京立川こぶしRC 長坂博隆様 本日メイキャップさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。
- 尾内昭夫会長 例会前にもかかわらず、社会奉仕委員会はじめ東北の桜の清掃活動にご参加の皆様、ご苦労様でした。日本貿易振興機構 企画部長 竹谷厚様、本日は卓話を宜しくお願い申し上げます。
- 織原寛一郎幹事 東京小金井さくらロータリークラブ、藤原会長、清水様、ようこそお越し下さいました。ジェットロ企画部長、竹谷厚様、宜しくお願い致します。東北の桜記念碑清掃事業にご参加の皆様、お疲れ様でした。
- 町田弘さん 誕生記念月のお祝い有難うございました。今日迄元気に仕事が出来ますのも、ロータリーの皆様の御陰と心から感謝申し上げます。
- 村野安成さん 今年も恒例の「会員家族による作品展」が6月19日より開催します。皆さんの力作をお待ちしておりますので、準備しておいて下さい。
- 田中宏明さん 先週はインフルエンザの為に欠席しましたが、結婚・入会記念を頂き有難う御座いました。
- 岡部直士さん 明日からフランスのバルディゼールで滑ってきます。
- 中山賢一さん 結婚記念月のお祝い有難うございます。何とか銀婚式を迎えられました。
- 木村辰幸さん 日本貿易振興機構企画部長 竹谷厚様、本日の卓話楽しみにしておりました。勉強させていただきます。東京小金井さくらロータリークラブ会長 藤原康弘様の来訪を歓迎します。
- 杉浦基紀さん ジェットロ企画部長 竹谷厚様の卓話を楽しみにしております。海外と国内のつなぎ役、今後も宜しくお願いします。

本日合計 45,000円 本年度累計 2,209,000円

【卓話講師紹介】

プログラム委員会 杉浦基紀さん

昭和42年大阪府のお生まれで、東京大学法学部卒業後、平成2年に通商産業省(現:経済産業省)に入省され、平成16年から19年までワシントンD.Cの在米国日本大使館に勤務した後、平成20年に地球環境対策室長にご就任され、CO2についての温暖化国際交渉をご担当されました。平成23年には原発事故賠償問題をご担当され、平成25年には石油精製備蓄課長にご就任、昭和シェルと出光等の石油業界の再編統合のご担当をされました。平成27年よりJETROの企画部長にご就任されております。本日はトランプ大統領の就任により、かなり不透明感の漂う対外経済関係について触れて頂きながら、JETROのサービスについてご説明頂こうと思います。竹谷様は小生の通商産業省出向時代の同僚として働いたご縁で、卓話講師をお願い致しました。



「対外経済関係とJETROのサービス」 日本貿易振興機構(JETRO)企画部長 竹谷厚様

私の亡くなった父も大阪でロータリークラブに参加しておりましたし、杉浦さんも新卒の際に先輩として色々ご指導頂きましたので、大変懐かしく思いながら話しをしたいと思います。JETROは、元々関西の経済界の皆様が昭和26年に始めた組織でして、今後海外に行かなければいけないという思いから創られたという源流があり、現在は政府の関係機関として活動しております。現在職員は約1,700名で国内が1,000名、海外が700名ほどです。仕事の内容としては貿易振興に関する事で、調査・研究や成果の普及も行い、海外との経済関係で相談を受け付けるという事もします。四つの大きな仕事があり、一つは海外からの対日直接投資の促進で、会社設立の手続きのご相談や工場の建設場所のご相談も受け付けます。二つ目に農林水産物・食品の輸出促進にも力を入れておまして、日本酒の輸出促進もその一つです。2019年までに、政府は、輸出額を現在の7,500億円から1兆円まで引き上げようと目標を掲げて努力しているところでございます。三つ目は中小企業の海外展開の際に進出先の国に対してのお問い合わせ等についてのフォローを行います。四つ目に様々な調査をしております。55カ国74事務所があり、最近ではアフリカエチオピアの首都アディスアベバに事務所を作りました。時代の流れや予算の関係もあり、常に事務所は開けたり閉めたりをしておまして、国内にも多くの事務所があります。本部のある赤坂にJETRO関東という組織を設けて、そこでは東京の方々からの相談を受けております。続いて世界経済を数字で見たいと思います。まず世界人口ですが、自身の幼少時代は40億程度と聞いておりましたが、現在は70億人近くになっております。インドや中国が莫大な数字になっておまして、南アジア・東アジア・東南アジア圏で40億以上と、世界の半数以上を占めている事が分かります。これは日本にとっては良いポジションではないかと思えます。続いて世界の経済についてですが、GDPに照らすと北米・欧州が非常に大きく、東アジアがそれに次ぐと分かりますが、将来的には9%近く伸びるという予測が出ております。東南アジア地域は11%、北米地域は4%、欧州は3%ぐらいとなっております。人口がある程度成長を決めていくという事になりますので、東アジア・東南アジアの成長が今後重要になっていくと言えます。日本はどこに輸出して稼いでいるのかというと、第一位はアメリカ、第二位は中国、第三位は東南アジアです。韓国・台湾・香港を纏めると中国と同じくらい大きな市場になっており、アメリカ・中国・東南アジアと韓国・香港・台湾の塊と考えて頂くとわかりやすいかと思えます。ではどこに今ま



でお金を投資してきたかと言うと、アメリカが断トツで約50兆円、欧州が約20兆円、ASEANが同じくらい、中国は少し少ないという状況であります。これからを考えると、この投資をどのように回収するかが重要で、アメリカともどう付き合うか、そのような観点で見する必要があります。そしてヨーロッパも日本にとって重要になっています。新聞等でTPPについてお聞きになっていると思いますが、これは簡単にいうと経済で一つのグループになろうという試みです。トランプ大統領はTPPからの離脱を宣言しましたが、アメリカが一番のお客様だったわけで、そこと組んで取り込み経済圏を創ってしまおうという取り組みだったのですが、これがいったん頓挫しこれから日本はどこと仲間作りをしていくべきなのか、RCEP(アールセップ、東アジア地域包括的経済連携)などを構想していますが、関税の問題などどのレベルで纏めていくかというのが、今後の日本にとっての課題となろうかと思えます。アメリカは3年連続で最大の輸出国で、自動車輸出が大きくなっていますが、今後3年程度で日本企業ももっとも事業を拡大しているのは、東南アジア地域となっています。中国はかつて対象国として人気を博していましたが、今は落ちてきています。中国は、今まで日本企業がメリットと考えてきた人件費の安さなどが失われてきており、一方では、一時期落ちていたアメリカが再評価されて伸びてきています。以上、今後は投資先の人気としては、東南アジア、中国、アメリカとなります。アメリカでは日系企業は84万人の雇用を発生させており、一家族3~4人とすればそれだけで200万人以上となります。そして日系企業は約80%が利益を上げており、北米での売り上げについてのアンケートでは、2005年に14%だったのが現在26%となっており、大企業の約4分の1の売上比率という事で、アメリカは非常に大事な市場であると言えます。また電子商取引の比率が非常に増えてきており、有望市場だと言えます。そのような状況にあって、トランプ大統領が登場したわけです。私は米国にも駐在しておりましたので、若干の私見を交えて、コメントしておきたいと思えます。まず、アメリカ大統領には強大な権限があると思われていますが、現在、日本では衆参両院の自民党議員の方々には自民党総裁である総理の人事権が及び、ある程度議会へのコントロールが効くのにに対して、アメリカの場合には、大統領には議員に対してそのような人事権はありません。また、日本の場合は、予算を政府が提出して国会が審議しますが、米国の場合は、大統領は希望は述べるにせよ、予算の作成は議会が行います。また、大統領令としての入国禁止令に関する最近の議論を見てもわかるとおり、連邦と州が分かれている上、司法権が強いので、大統領が言ったからといってすべてがすぐに実行できるわけではありません。一方では、私は防衛省にもおりましたので、米国大統領は、世界最強である米軍の指揮命令権を核のボタンも含めて持っている、という点には十分に注意が必要だと思います。トランプ大統領は製造業の雇用は重要だと言っていますが、2010年からの5

年間で日系製造業の雇用者数は10万人、32%ほど増えている一方、製造業の雇用者全体では5.7%しか増えておりませんので、日系製造業はアメリカ製造業の雇用を支えているのです。また、ラストベルトでは、日系企業は18万人を超える雇用を創出し、2010年から30%近く増加しており、確実にアメリカの雇用の創出に貢献しています。こうしたデータを伝えていくことが重要です。JETROでは大手自動車メーカーと日系企業との商談会を行い、出来るだけ日系企業に利益を与えつつアメリカ企業への利益も与えられるよう努力しております。続いて中国ですが、特に人が多いので自動車販売台数も多く、エレベーター・エスカレーターの新設の7割は中国に集中しております。またインターネットユーザーは6億人となっており、その人数だけですでに日本の人口の5倍でありながら普及率は5割未満となっています。またネット通販も非常に可能性があり、日本からも商品を多数輸出しており、2016年は予測ではありますが約80兆円の規模があります。日本の市場規模は約14兆円という事ですので、6倍の市場規模があります。但しコストが上がっている関係で、世界の工場と言われ安い物は中国という体制が崩れており、長い目で見ると日本の投資パターンは変わってきております。こうした変化を踏まえて、JETROとしては、例えば、中国で進んでいる高齢化に対応して、日本の高齢者を対象とした産業の方々に進出を促しております。またASEANは大きな市場として伸びておりますが、今後も期待されております。日本のこれまでのGDPの伸びと同じように伸びてきており、今後が注目されます。またタイは急に豊かになっており、コンビニやフィットネス、ウェディングといった産業につき、日本から企業が進出しており、JETROも、進出した日本のコンビニと、商品を輸出したい日本の企業とのマッチングを進めております。ヨーロッパはブランド確立の拠点であり、日本企業も利益が出ております。しかし、不安材料もあり、移民問題しかりテロの問題しかり、安定していた頃と変わり、更にイギリスに関してはブレグジットでEUからの離脱を宣言しています。わずか二年で離脱が可

能なのか、不透明な部分もあります。ヨーロッパでは、JETROは、例えば、食品市場に対する戦略として、お茶のカフェの支援を行っています。インドは皆様どうみているのでしょうか。まだまだ農村部には多くの方がおり、その人達をどうするかといった課題もありますし、多民族国家に対して日本がどう取り組むかも課題です。JETROとしても工業団地に進出する日本企業を支援しておりますが、電気・水が思ったとおりに来ないなど問題もあり、日本企業を代表して、粘り強く州政府と交渉をしているケースもあると聞いております。中南米ですが、左派的な政権が、開放経済志向の政権に代わった国が多く、JETROとしても期待しておりますが、マーケットが小さく投資先として中々進まない現状があります。と言いつつ小さい市場でも積極的に進めて行く必要があります。アフリカについては、1990年代半ばまでは全体としての経済規模は中国より大きく、1970年代は日本からの輸出のシェアも1割近くありましたが、今は落ち込んでおります。1960年代には、アフリカキャラバンといって、現在の天皇、皇后両陛下、当時の皇太子殿下御夫妻にもお出まし頂いて、一生懸命物を売ろうと姿勢がありました。この姿勢には我々も見習う必要があるかと思えます。去年夏にTICAD(ティカッド)という日本とアフリカの会議があり、これに合わせてJETROも色々なビジネスも紹介しております。ロシアは資源頼みの国ですが、平均寿命も延びており健康志向であり、この富裕層に向けての販売促進に向けた支援も行っております。最後になりましたが、JETROのサービスとして新輸出大国コンソーシアムというのがあり、商工会議所や金融機関の方々に支援する仕組みを作り、専門家を雇い中小企業の方が海外に進出する際にアドバイスを加える取り組みをして、2年で4,000社の目標で進めております。JETROは、日本から海外への進出を検討している中小企業や、また日本への投資を考える方々に対する支援を生業としております。Talk to JETRO first を掲げておりますので、是非私たちの門をたたいて頂けたらと思います。

▶事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階
【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666
【HP】<http://www.tachikawa-rc.org/>
【E-mail】ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp

▶例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川
TEL：042-527-1111
▶例会日／金曜日 12：30点鐘
会長／尾内昭夫 幹事／織原寛一郎 会報担当者／村上寿之委員長